

貸借対照表

(2024年 3月31日現在)

[単位：百万円]

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	33,681	流 動 負 債	27,581
現金及び預金	7,098	買 掛 金	24,513
売 掛 金	21,303	未 払 金	1,463
リ ー ス 債 権	64	未 払 法 人 税 等	471
前 払 費 用	17	契 約 負 債	88
未 収 入 金	4,127	1年以内リース債務	87
未 収 消 費 税 等	1,296	賞 与 引 当 金	63
その他流動資産	82	ポイント引当金	65
貸 倒 引 当 金	△ 309	その他流動負債	827
固 定 資 産	3,993		
有 形 固 定 資 産	1,680	固 定 負 債	1,317
建 物	54	リ ー ス 債 務	974
機 械 装 置	460	長 期 預 り 金	343
工 具 器 具 備 品	213		
リ ー ス 資 産	944	負 債 合 計	28,899
建 設 仮 勘 定	7	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	1,315	株 主 資 本	8,775
商 標 権	5	資 本 金	1,750
ソ フ ト ウ ェ ア	1,303	資 本 剰 余 金	2,988
ソフトウェア仮勘定	6	資 本 準 備 金	1,750
投資その他の資産	997	その他資本剰余金	1,238
関係会社株式	670		
保 証 金	59	利 益 剰 余 金	4,036
長期前払費用	60	その他利益剰余金	4,036
繰 延 税 金 資 産	211	繰越利益剰余金	4,036
貸 倒 引 当 金	△ 3		
		純 資 産 合 計	8,775
資 産 合 計	37,675	負 債 ・ 純 資 産 合 計	37,675

損 益 計 算 書

(2 0 2 3 年 4 月 1 日 から
2 0 2 4 年 3 月 3 1 日 まで)

[単位：百万円]

科 目	金 額	
売上高		124,083
売上原価		111,970
売上総利益		12,112
販売費及び一般管理費		8,517
営業利益		3,595
営業外収益		
受取利息	0	
雑収入	20	20
営業外費用		
支払利息	5	
雑支出	7	13
経常利益		3,602
特別損失		
固定資産除却損	3	3
税引前当期純利益		3,599
法人税、住民税及び事業税	874	
法人税等調整額	139	1,013
当期純利益		2,585

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 …… 移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 …… 定額法
(リース資産を除く)

② 無形固定資産 …… 定額法 なお、自社で使用しているソフトウェアについては利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

③ リース資産 …… リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
(所有権移転外ファイ
ナンス・リース取引に
係るリース資産)

④ 長期前払費用 …… 均等償却

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

賞与手当の支払に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

③ ポイント引当金

ポイントの利用により発生する費用に備えるため、当事業年度末において将来利用されると見込まれる額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

電気・ガス事業に係る収益は、電気・ガスの販売による収益であり、顧客との販売契約に基づいて電気・ガスを引き渡す履行義務を負っております。当該契約は、一定の期間にわたり履行義務を充足する取引であり、検針日を基準として収益を認識しております。また、検針日と期末日が相違する場合には、決算月に実施した検針の日から期末日まで生じた収益を合理的に見積り計上しております。

2. 収益認識に関する注記

(1) 収益を理解するための基礎となる情報

1. 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「(4) 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。
なお、約束された対価は履行義務の充足時点から概ね1か月で支払いを受けております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	468百万円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務の額	
短期金銭債権	288百万円
短期金銭債務	20,224百万円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
売上高	940百万円
仕入高	90,615百万円
販売管理費	307百万円
営業取引以外の取引による取引高	13百万円
(2) その他	
売上高のうち、顧客との契約から生じる収益の額	112,043百万円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数	
普通株式	196,000株

6. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因
繰延税金資産の発生の主な原因は、繰越欠損金、期末見積計上費用、賞与引当金、貸倒引当金であり、回収可能性が認められないものには評価性引当額を控除しております。

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項
当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、大阪ガス(株)及び中電ビジネスサポート(株)からの借り入れにより資金を調達しております。
借入金の使途は短期運転資金であります。
(2) 金融商品の時価等に関する事項
当事業年度末における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、現金は注記を省略しており、預金、売掛金、未収入金、買掛金、未払金、その他流動負債は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位:百万円)

種類	会社名	議決権等の所有 (被所有) の割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社	中部電力ミライズ㈱	被所有 直接50%	仕入	ガス仕入	2,032	買掛金	521
				電気仕入	36,507	買掛金	7,963
				エネルギーサービス (ES原価)燃料	477	買掛金	50
				託送料	764	買掛金	184
その他の関係会社	大阪ガス㈱	被所有 直接 50%	仕入	ガス仕入	13,642	買掛金	3,384
				電気仕入	36,762	買掛金	7,963

(注1) 中部電力ミライズ㈱及び大阪ガス㈱からの仕入価格その他の取引条件については、各種基本契約に基づき決定しております。

(2) 兄弟会社等

(単位:百万円)

種類	会社名	議決権等の所有 (被所有) の割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社の子会社	ダイヤモンドパワー㈱	なし	仕入	電気託送料	17,077	買掛金	1,743
				需給関連取引 精算	7,521	未収入金	593
その他の関係会社の子会社	㈱シーエナジー	なし	エネルギーサービス 事業用のリース	リース債務の 返済	71	リース債務 (流動)	71
						リース債務 (固定)	800
				支払利息	5	買掛金	0
				ESメンテナンス 費用	76	買掛金	7
その他の関係会社の子会社	㈱オージス総研	なし	ソフトウェアの購入 業務委託	委託作業費	524	未払金	133
				ソフトウェア	573	未払金	34
				ソフトウェア仮勘 定	6		

(注1) ダイヤモンドパワー㈱からの仕入価格その他の取引条件は、各種基本契約に基づき決定しております。

(注2) ㈱シーエナジー及び㈱オージス総研との取引については、市場実勢等を勘案して価格等を決定しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額:	44,773円 43銭
(2) 1株当たり当期純利益:	13,193円 35銭

以上